

観峰館収蔵品目録 (Ⅲ) — 中国書画・折扇 (上) — 観峰館学芸部

はじめに

観峰館では、近代中国書画を中心とする約二万五千点に及ぶ収蔵作品の継続的な調査研究を実施している。本稿は、その成果公表を目的としたものである。

第三回となる今号では、中国書画資料の中、その形式から「折扇」と分類される資料群の目録を公開する。これらの作品は、平成二十七年夏季企画展「扇子と工芸の美」にて初めて公開されたものである。主に、民国時代以降の作品が中心で、溥儒、溥忻、溥佐といった愛新覺羅一族や、その側近である陳宝琛や馮恕、吳湖帆、寿鏞など近代中国書画史上、著名な作家の作品が含まれている。また、掛幅とは異なる「扇」という形式に書かれた書画の繊細で緻密な描写は、「画册」「画卷」とともに、資料的価値の高い作品群といえよう。

本稿は、「折扇」の二十四件の資料目録とともに、全作品の画像、法量、釈文を含めた基本データを本号、次号と二回に分けて提示することとしたい。先学諸氏の批正をいただければ幸いである。

【凡例】

- 一、翻刻は適宜、新字体に改めた。
- 一、改行箇所には／を付した。
- 一、法量は、縦×横で表記した。
- 一、法量測定、写真撮影、翻刻は、観峰館学芸部（古橋・瀬川・

寺前）が分担し、編集は寺前が担当した。

観峰館収蔵 中国書画・折扇 (上)

No.	資料番号	作品名	作家	生卒年	制作年	頁数	寸法(縦×横)	扇骨
1	CF-001-1	行書折扇	(不詳)	(不詳)	清時代後期～中華民国期	1面	18.5×47.0cm	無
2	CF-001-2	美人図折扇	陳少梅	1909～1954	民国二十八年(一九三九)	1面	18.5×47.0cm	無
3	CF-002-1	行書折扇	湯蔭	1878～1948	民国三二年(一九四三)	1面	18.5×42.0cm	無
4	CF-002-2	墨松図折扇	湯蔭	1878～1948	民国三二年(一九四三)	1面	18.5×42.0cm	無
5	CF-003-1	行草書温庭筠詩折扇	章棨	1861～1949	民国三二年(一九四三)	1面	18.0×46.5cm	刻有
6	CF-003-2	花虫図折扇	林彦博	(不詳)	民国三二年(一九四三)	1面	18.0×46.5cm	刻有
7	CF-004-1	蘇軾詩折扇	徐世綱	1871～1934	清時代後期～中華民国期	1面	18.2×40.5cm	刻有
8	CF-004-2	松陰憩寂図折扇	郝崑	1901～1944	民国二〇年(一九三一)	1面	18.2×40.5cm	刻有
9	CF-005-1	行書旧句折扇	何治法	1907～1969	民国三七年(一九四九)	1面	18.8×46.0cm	無
10	CF-005-2	琴清月滿軒図折扇	湯寅	1876～1958	民国三七年(一九四九)	1面	18.8×46.0cm	無
11	CF-006-1	行書宋人詩折扇	(不詳)	(不詳)	光緒二十六年(一九〇〇)?	1面	20.0×47.0cm	無
12	CF-006-2	做錢舜拳秋瓜図折扇	(不詳)	(不詳)	民国二七年(一九三八)	1面	20.0×47.0cm	無
13	CF-007-1	楷書細字折扇	寿鏞	1889～1950	清時代後期～中華民国期	1面	19.7×49.5cm	刻有
14	CF-007-2	香菱鬥草図折扇	樊虛	(不詳)	民国二十八年(一九三九)	1面	19.7×49.5cm	刻有
15	CF-008-1	秋声竹石図折扇	吳華源	1893～1972	民国三三年(一九四四)	1面	18.7×43.5cm	刻有
16	CF-008-2	翠枝垂露図折扇	吳湖帆	1894～1968	民国三三年(一九四四)	1面	18.7×43.5cm	刻有
17	CF-009-1	楷書范成大記折扇	譚澤闓	1889～1948	清時代後期～中華民国期	1面	19.7×49.5cm	無
18	CF-009-2	菊花遊狗図折扇	鄭集賓	1890～1965	民国三〇年(一九四一)	1面	19.7×49.5cm	無
19	CF-010-1	金文阿都賦折扇	馮恕	1867～1948	清時代後期～中華民国期	1面	19.1×46.0cm	刻有
20	CF-010-2	放楽図折扇	邵章	1872～1953	清時代後期～中華民国期	1面	19.1×46.0cm	刻有
21	CF-011-1	楷書折扇	劉春霖	1872～1942	民国一三年(一九二四)	1面	17.5×45.5cm	刻有
22	CF-011-2	山水図折扇	齋謙中	1883～1944	民国一三年(一九二四)	1面	17.5×45.5cm	刻有
23	CF-012-1	楷書落葉四首折扇	溥儒	1896～1963	中華民国期	1面	19.2×46.5cm	無
24	CF-012-2	人馬図折扇	溥佐	1918～2001	中華民国期	1面	19.2×46.5cm	無

◆作品No.1-A 行書折扇 (不詳)

【資料番号】CF1001-1

【材質】紙本墨書

【頁数】一面

【法量】本紙一八・五×四七・〇cm

【款記年代】清時代後期(民国時代)

【款記】

羸女／簫難游冶意未／負短／長條薄醉分青眼／深鑿／憶翠翹五陵
裘馬／客已／過百花朝結交千／里駕／縱酒百年身江海／紆帛／計
鵝花属旧人薄／游金／馬倦高臥玉堂春／雲壑／移文晚狂夫懶是／
真似／連瑜二兄雅正 弟沉

【落款印】

「華盦」(朱文方印、一・二×〇・九cm)

◆作品No.1-B 美人図折扇 陳少梅

【資料番号】CF1001-2

【材質】紙本墨画淡彩

【頁数】一面

【法量】一八・五×四七・〇cm

【款記年代】民国二十八年(一九三九)

【款記】

雁霜寒透幕／正護月雲輕／嫩冰猶薄溪／奩照梳掠想／含香弄粉靚
／妝難学玉肌／瘦弱更重々／龍綃襯著倚／東風一笑嬌／然転怕万
／花差落／稼軒詞半闕補白／連瑜二兄博教／己卯夏五少梅

【落款印】

「陳」(白文方印、〇・六×〇・六cm)

「少梅」(朱文方印、〇・六五×〇・六五cm)

【作家小伝】

陳少梅(一九〇九—一九五四)

名は雲彰といい、少梅は字である。昇湖と号した。湖南省衡山出身。文人一家に生まれ、幼い頃より父から書画、詩文を学び、二十二歳で「湖社天津分会」を主催、天津画壇の代表者となった。

◆作品No.2-A 行書折扇 湯滌

【資料番号】CF1002-1

【材質】紙本墨書

【頁数】一面

【法量】本紙一八・五×四二・〇cm

【款記年代】民国三十二年(一九四三)

【款記】

倩竹扇／高樹書斎竹樹／中四時／無夏日三伏有秋／風黒処／巢幽
鳥陰未呼候／虫窓西／太白雪万仞在遙／空越国／臨滄海芳洲暮復
／晴湖通／諸浦白日隱乱峰明／野宿多／無主閑遊免有情天／台開
不／遠終到石橋行竹向／空齋合／無僧在四隣去雲離／坐石斜／月
到禪身樹老風終／夜山寒／雪見春不知諸祖及／伝(即是何人)癸
未夏／朋三先生正／湯滌

【落款印】

「湯定之」(白文方印、一・〇×一・〇cm)

【作家小伝】

湯滌(一八七八—一九四八)

字を定之、またの字を夢會、仏通といったが定之で知られる。号は双于道人のほか、北京では住居が西城太平湖の傍にあったこと

に因んで太平湖客と称した。湯胎汾の曾孫。民国初年に北京に出て、書家として立とうとしたが名ががならず、湯家伝統の美人画、人物画を描いたが、それでも名が出ず、山水、松竹を描くようになってから、漸く画名がしられるようになったという。墨松を得意としたが、西洋画法の影響を受けた山水画も残っている。

◆作品No.2-B 墨松図折扇 湯滌

【資料番号】CF1002-2

【材質】紙本墨書

【頁数】一面

【法量】本紙一八・五×四二・〇cm

【款記年代】民国三十二年(一九四三)

【款記】

癸／未／春／定／之／湯／滌

【落款印】

「定之」(白朱文連珠印、一・三×〇・五cm)

「双于道人」(朱文方印、一・七×一・六cm)

【作家小伝】作品No.2-A参照

◆作品No.3-A 行草書温庭筠詩折扇 章稜

【資料番号】CF1003-1

【材質】紙本墨書

【頁数】一面

【法量】本紙一八・〇×四六・五cm

【款記年代】民国三十二年(一九四三)

【款記】

天宝年中事玉皇／曾将／新曲教寧王鈿蟬／金鳳(雁)／今零落一
曲伊州／淚万／行水簾銀床夢不／成碧／(天脱)如水夜雲輕雁声
／遠過／瀟湘去十二楼中／月自／明飛卿詩／益齋尊兄大人雅正／
八十三叟章稜

◆作品No.3-B 花虫図折扇 林彦博

【資料番号】CF1003-2

【材質】紙本淡彩

【頁数】一面

【法量】本紙一八・〇×四六・五cm

【款記年代】民国三十二年(一九四三)

【款記】

螳斧弄深碧 蝶衣融々浅黄 鳳／仙花欲語問訊紫微郎／癸未秋初仿且
園指意／益齋先生雅正彦博作於湘湖樓

【落款印】

「長白山人」(朱文方印、〇・六×〇・六cm)

「彦博書画」(白文方印、〇・六×〇・六cm)

「湘湖樓」(白文長方印、一一・五×五・五cm)

【扇骨】有(集大清十帝錢)

【作家小伝】

林彦博(生卒年不詳)

字を嵩壑といい、河北省の人。花鳥、山水画に工みであった。劉錫玲の弟子で、師と同様、指頭画を得意とした。

◆作品No.4-A 蘇軾詩折扇 徐世綱

【資料番号】CF1004-1

【材質】紙本墨書

【員数】一面

【法量】本紙一八・二×四〇・五cm

【款記年代】中華民國

【款記】

石室/有金/丹山/神不/知秘/何必/吐光/芒夜/半驚/童稚
(篆書)

長安自/不遠/蜀客苦/思婦/莫教名/障日/喚作小/峨眉(隸書)

晚節先生道軒孤歲/寒惟有竹相娛/麤才杜牧真堪笑喚/作軍中十
万夫(楷書)

雨折霜乾不耐秋白花/黃葉使人愁/月明小艇湖邊宿便/是江南鸚

鵝洲(草書)

鼎臣七兄先生雅正 徐世綱

【落款印】

「少筮」(白文方印、一・一×一・一cm)

【扇骨】有(玉階生白露夜久侵羅襪却下水晶簾玲瓏望秋月 雲青書)

【作家小伝】

徐世綱(生卒年不詳)

字は及鋒、号は鈍庵、鈍庵誤、鈍頭陀など。秀水(浙江省嘉興)の諸生。山水人物を善くし、陳鴻寿の古拙の趣を得た。花卉も得意とし、書は篆隸に工みであった。

◆作品No.4-B 松陰憩寂図折扇 祁崑

【資料番号】CF1004-2

【材質】紙本淡彩

【員数】一面

【法量】本紙一八・二×四〇・五cm

【款記年代】民國二十年(一九三二)

【款記】

松陰憩寂図/玉腦晨灯/照沈寥琅/函默軒已/千遭老人/自有深
深/意不為松/風学棄瓢/辛未七月/傲劉松年/筆意/鼎臣七兄
/方家鑑正/井西祁崑

【落款印】

「祁崑之印」(白文方印、〇・五×〇・五cm)

「井西」(朱文方印、〇・五×〇・五cm)

「真徳閣主」(朱文方印、一・二×一・二cm)

【扇骨】有(芭蕉図、「芷青」刻印)

【作家小伝】

祁崑(二八九四〜一九四二、一説に一九四四)

字は景西。号は井西居士。齋号は碧山草堂。満州族。北京の人。

やや細緻で、明代呉派の影響を思わせる山水画を得意とし、古画の模倣に巧みであったと伝える。また篆刻も善くした。

◆作品No.5-A 行書旧句折扇 何治法

【資料番号】CF1005-1

【材質】紙本墨書

【員数】一面

【法量】本紙一八・八×四六・〇cm

【款記年代】民國三十七年(一九四九)

【款記】

物值終朝倏幾更/皇々/巷陌見群情原知/乱大/憂何用却為思深
/動易/驚詞客漫流箕豆/淚英/雄艱(?)/得一/杯羹千/秋臍/
有傷亡意忍聽神/州殺/伐声旧句書為/公玄先生兩政/己丑白蕉

【落款印】

「復翁私印」(白文方印、一・二×一・二cm)

「白雲間」(朱文長方印、二・〇×〇・九cm)

【作家小伝】

何治法(一九〇七〜一九六九)

本姓は何、名を治法という。字を遠香。旭如、復翁、白蕉などと号した。近代を代表する「帖学派」の書家で、王羲之をはじめとする晋唐の書を学んだ。

◆作品5-B 琴清月滿軒図折扇 湯寅

【資料番号】CF1005-2

【材質】紙本淡彩

【員数】一面

【法量】本紙一八・八×四六・〇cm

【款記年代】民國三十七年(一九四九)

【款記】

【作家小伝】

徐世綱(生卒年不詳)

字は及鋒、号は鈍庵、鈍庵誤、鈍頭陀など。秀水(浙江省嘉興)の諸生。山水人物を善くし、陳鴻寿の古拙の趣を得た。花卉も得意とし、書は篆隸に工みであった。

◆作品6-A 行書宋人詩折扇 (不詳)

【資料番号】CF1006-1

【材質】紙本墨書

【員数】一面

【法量】本紙二〇・〇×四七・〇cm

【款記年代】光緒二十六年?(一九〇〇?)

【款記】

江/頭醉倒山公月/明/中記得昨宵/掃/路笑兒童溪/欲/軒山
已断両/三/松一段可憐風/月/欠詩翁右為/稼/軒山行約範/
先/之不至烏夜啼/小/令時庚子中夏/客/津門照耀里/家琛

【落款印】

「家琛」(朱文方印、一・三×一・三cm)

「湯寅之印」(白文方印、一・〇×一・一cm)

「東父翁」(朱文方印、〇・九×〇・九cm)

【作家小伝】

湯寅(二八七六〜一九五八)

字は東父。室名に小琴隱園を用いた。江蘇省常州の人。清代著名文人画家湯胎汾の嫡系に当たる。家学を承けて山水に工みで、篆刻、詩文も善くした。晩年は上海に寓した。

琴清月滿軒/琴声得月清月/色当軒滿空庭竹/影遲桐葉落如/剪
寂々鶴眠階/悠々鴻過眼一自/鹿車停但覺駒/光緩/先貞愍公雨
生将/軍琴隱園風景/之一 己丑初夏/公玄我兄法正/七四老叟
/湯東父併記

湯寅(二八七六〜一九五八)
字は東父。室名に小琴隱園を用いた。江蘇省常州の人。清代著名文人画家湯胎汾の嫡系に当たる。家学を承けて山水に工みで、篆刻、詩文も善くした。晩年は上海に寓した。

【落款印】

「湯寅之印」(白文方印、一・〇×一・一cm)

「東父翁」(朱文方印、〇・九×〇・九cm)

【作家小伝】

湯寅(二八七六〜一九五八)

字は東父。室名に小琴隱園を用いた。江蘇省常州の人。清代著名文人画家湯胎汾の嫡系に当たる。家学を承けて山水に工みで、篆刻、詩文も善くした。晩年は上海に寓した。

◆作品6-B 行書宋人詩折扇 (不詳)

【資料番号】CF1006-1

【材質】紙本墨書

【員数】一面

【法量】本紙二〇・〇×四七・〇cm

【款記年代】光緒二十六年?(一九〇〇?)

【款記】

江/頭醉倒山公月/明/中記得昨宵/掃/路笑兒童溪/欲/軒山
已断両/三/松一段可憐風/月/欠詩翁右為/稼/軒山行約範/
先/之不至烏夜啼/小/令時庚子中夏/客/津門照耀里/家琛

【落款印】

「家琛」(朱文方印、一・三×一・三cm)

◆作品6—B 倣錢舜拳秋瓜図折扇 (不詳)

【資料番号】CF1006—2

【材質】紙本淡彩

【頁数】一面

【法量】本紙二〇・〇×四七・〇cm

【款記年代】民国二十七年? (一九三八)?

【款記】

元人/錢/舜拳/秋瓜/図/戊寅秋日/眉生写為/竹泉先生正

【落款印】

「岸霞道人」(朱文方印、一・二×一・二cm)

◆作品7—A 楷書細字折扇 寿鏞

【資料番号】CF1007—1

【材質】紙本墨書

【頁数】一面

【法量】本紙一九・七×四九・五cm

【款記年代】中華民國

【款記】

(本文省略) 鏞

【落款印】

「寿」(朱文方印、〇・三×〇・三cm)

「爾」(朱文方印、〇・三×〇・三cm)

【扇骨】有

【作家小伝】

寿鏞(一八八九—一九五〇)

字は石工。印匂と号した。浙江省紹興の人。久しく北京に寓した。

篆刻に巧みで、とりわけ小印に長じた。また詩をよくし、「狂菴詩」が世間に通行している。藏墨家としても著名。妻は女流画家・宋君方である。

◆作品No.7—B 香菱鬥草図折扇 樊虛

【資料番号】CF1007—2

【材質】紙本淡彩

【頁数】一面

【法量】本紙一九・七×四九・五cm

【款記年代】民国二十八年(一九三九)

【款記】

艷陽天氣/草繽紛团坐/庭前喜結群/姊妹喧呼皆足/謔夫妻名色本/新聞狂風乱撲/搥紅袖積雨微沾/浣茜裙恰笑東君/情太熱惜花別具/意殷勤/香菱鬥草/己卯秋仲擬玉壺外史筆/意於北京崇東/山陰与恬樊虛時年四十九

【落款印】

「樊虛」(白文方印、〇・七×〇・七cm)

「与恬」(朱文方印、〇・八×〇・八cm)

【扇骨】有

【作家小伝】

樊虛(生卒年不詳)

晚清の画家。字は与恬、または語恬。妙庵居士と号した。浙江省山陰の人。書に工みで、画は人物、特に美人画を以って知られた。本姓は何、名を治法という。字を遠香。旭如、復翁、白蕉などと号した。近代を代表する「帖学派」の書家で、王羲之をはじめとする晋唐の書を学んだ。

◆作品No.8—A 秋声竹石図折扇 吳華源

【資料番号】CF1008—1

【材質】紙本墨画

【頁数】一面

【法量】本紙一八・七×四三・五cm

【款記年代】民国三十三年(一九四四)

【款記】

此秋声也/甲申六月写為/耕湄仁兄雅正/吳華源

【落款印】

「子深」(朱文方印、〇・九×一・〇cm)

【扇骨】有

【作家小伝】

吳華源(二八九三—一九七二)

名は原。字は華源、子深。字を以って通行する。漁村または桃塢居士と号した。江蘇省蘇州の人。一九三〇年代には吳湖帆、吳待秋、馮超然と並び「三吳一馮」と称された。

◆作品No.8—B 翠枝垂露図折扇 吳湖帆

【資料番号】CF1008—2

【材質】紙本淡彩

【頁数】一面

【法量】本紙一八・七×四三・五cm

【款記年代】民国三十三年(一九四四)

【款記】

翠枝垂露/趙松雪有此本/甲申夏吳湖帆為/耕湄先生

【落款印】

「倩庵画印」(白文方印、一・五×一・五cm)

【扇骨】有(耕湄吾兄雅正 柳非、「陸」印)

【作家小伝】

吳湖帆(一八九四—一九六八)

初名は翼燕、のちに万と改めた。字は橘遼、東莊。号は倩菴、醜簪。齋名は梅景書屋。江蘇省蘇州の人。清末の大官金石学者吳大澂の孫。吳大澂及び母方の祖父から古書画と古銅器を受継いだ。陸恢に学んで山水画を善くし、上海で正社書画会を経営し、梅景書屋で画法を教授した。まれに花卉、墨竹も描き、俊逸淡雅と評された。

◆作品No.9—A 楷書范成大記折扇 譚澤闈

【資料番号】CF1009—1

【材質】紙本墨書

【頁数】一面

【法量】本紙一九・七×四九・五cm

【款記年代】中華民國

【款記】

石湖居士以乾道壬辰冬日發/吳郡/帥広西行十日至湖州將遊北/山石/林入山松桂深幽絶無塵事出/大嶺/乃至石林則棟宇多傾頽/惟/正堂/無恙堂正面下山之高峰層巒/空翠/照人衣袂略似上天竺白雲堂所/見而/加雄偉自堂西過二小亭佳石錯/立道/周至西巖石益奇且多有小堂/曰承/詔葉公自歸守先壘經始此堂/後以/天官召還受命於此因以為名焉/其旁/登高有羅漢厓石詭皆嵌空如/裝綴/巧過鐫劂回步至東巖則小亭/積矣/迺彬仁兄法家正腕譚澤闈

【落款印】

「瓶齋」(朱文方印、〇・九×〇・九cm)

【作家小伝】

譚澤闓(一八八九〜一九四八)

湖南省茶陵の人。字は祖同、瓶齋と号した。室名は天隨閣。譚延闓の弟。書を善くし行書に工みで、翁同龢、何紹基、錢澧に師法し、顔真卿に遡るといふ。

◆作品No.9-B 菊花遊狗図折扇 鄭集賢

【資料番号】CF1009-2

【材質】紙本淡彩

【員数】一面

【法量】本紙一九・七×四九・五cm

【款記年代】中華民國

【款記】

做元人大意/廼彬仁兄先生大雅正之/辛巳秋初鄭集賢寫於滬上

【落款印】

「集賢日利」(朱文方印、〇・七×〇・七cm)

「鄭嘉小印」(朱文方印、〇・七×〇・七cm)

【作家小伝】

鄭集賢(一八九〇〜一九六五)

頤寿廬主と号し、上海の人。海上派の画家として活躍していた宋石年、程璋らに画を学んだ。

◆作品No.10-A 金文兩都賦折扇 馮恕

【資料番号】CF1010-1

【材質】冷金箋墨書

【員数】一面

【法量】本紙一九・一×四六・〇cm

【款記年代】清時代末〜中華民國

【款記】

赤雁/芝房/宝之/歌薦/於郊/廟鼎/神雀/五鳳/甘露/黄龍/之瑞/以為/年紀/麗生仁兄正之 馮恕

【落款印】

「公度」(朱文方印、一・四×一・四cm)

【扇骨】有

【作家小伝】

馮恕(一八六七〜一九四八)

字は公度、華農と号した。原籍は浙江省慈溪、河北省大興に寄籍する。著名な書法家、収集家、鑑賞家として知られ、実業家でもある。

◆作品No.10-B 歲寒図折扇 邵章

【資料番号】CF1010-2

【材質】紙本淡彩

【員数】一面

【法量】本紙一九・一×四六・〇cm

【款記年代】清時代末〜中華民國

【款記】

歲寒図/麗生仁兄正/邵章作

【落款印】

「章五」(朱文長方印、二・三×一・二cm)

【扇骨】有

【作家小伝】

邵章(一八七二〜一九五三)

近現代藏書家、書法家。字は伯炯、倬齋と号した。浙江省仁和の人。光緒二十八年(一九〇二)の進士となり翰林院編纂を授かった。収蔵に富み、碑帖の研究に精しい。書法に工みで行楷を善くした。

◆作品No.11-A 楷書折扇 劉春霖

【資料番号】CF1011-1

【材質】紙本墨書

【員数】一面

【法量】一七・五×四五・五cm

【款記年代】民国十三年(一九二四)

【款記】

周孝侯碑若果/係右/軍書何以唐宋/諸名家俱未言及余/曾見/數本率粗獷不/足觀/因一笑置之不/復介/意頃來武昌靈/巖山/人忽以此本見/示氣/息深古点画精/詳唐/賢佳処無不備/具而/尤近虞永興夫/子廟/堂碑張伯高郎/官壁/記豈右軍真有/此碑/邪文中虎字缺/筆蓋/唐人為之也甲/子秋/秋圃仁兄正/劉春霖

【落款印】

「潤琴」(朱文方印、一・一×一・〇cm)

【扇骨】有

【作家小伝】

劉春霖(一八七二〜一九四二)

字を潤琴といい、石雲などと号した。直隸省肅寧の人。光緒三十

年(一九〇四)、中国史上最期の状元。翰林院修撰に選ばれ、研究員として日本に派遣された。辛亥革命後は、袁世凱に招聘され、總統府に仕えた。小楷の達人として知られた。

◆作品No.11-B 山水図折扇 蕭謙中

【資料番号】CF1011-2

【材質】紙本墨画淡彩

【員数】一面

【法量】一七・五×四五・五cm

【款記年代】民国十三年(一九二四)

【款記】

秋圃先生/雅鑑/甲子七月/蕭遜

【落款印】

「謙中」(朱文方印、〇・七五×〇・八cm)

【扇骨】有

【作家小伝】

蕭謙中(一八八三〜一九四四) 原名は蕭遜、謙中は字である。龍樵などと号した。安徽省懷寧の人。二十余歳で北京に出て、同郷の姜筠に師事した。三十八歳以後、画風が一変し、新しい画風を創始して筆法雄渾、墨法古厚と評された。

◆作品No.12-A 楷書落葉四首折扇 溥儒

【資料番号】CF1012-1

【材質】紙本墨書

【員数】一面

【法量】一九・二×四六・五cm

【款記年代】 民国時代

【款記】

昔日千門万户開愁聞／落葉／下金台寒生易水荆卿／去秋／滿江南
庾信哀西苑花／飛春／已尽上林樹冷鴈空來／平明／奉帶人頭白五
柞宮前／蔓碧／苔微霜昨夜薊門過玉／樹凋／零恨若何楚客離騷吟
／木葉／越人清怨寄江波不須／搖落／愁風雨誰實摧傷飯斧／柯衰
／謝蘭成堪作賦暮年喪／乱入／悲歌葉下江皋蕙草殘登／樓極／目
起長歎鴈門霜落青山／遠榆／塞秋高白露寒当日西陲／徵万／馬早
時南内散千官杜陵野／老憂／子陞先生正 溥儒

【落款印】

「溥儒之印」(白文方印、一・〇×一・〇cm)

「心齋」(朱文方印、一・〇×一・〇cm)

【作家小伝】

溥儒(一八九六～一九六三)

清の宗室・愛新覺羅氏であるが、後に名を姓と名にした。宣統帝溥儀の従兄弟にあたる。字は心齋といい、羲皇上人・西山逸士などと号した。画は山水・人物・花鳥ともに優れ、書は各体をよくしたが、とくに二王と米芾にならった行草で知られる。

傲李／龍眠／画意／庸齋／溥佐／写

【落款印】

「溥佐印信長壽」(白文方印、一・五×一・五cm)

【作家小伝】

溥佐(一九一八～二〇〇一)

姓は愛新覺羅、溥儀の従兄弟にあたる。父・戴瀛や兄・溥忻の薰陶を受け、書画家として名を馳せたが、特に馬の画を得意とした。

◆ 作品No.12 | B 人馬図折扇 溥佐

【資料番号】 CF1012-2

【材質】 紙本設色

【員数】 一面

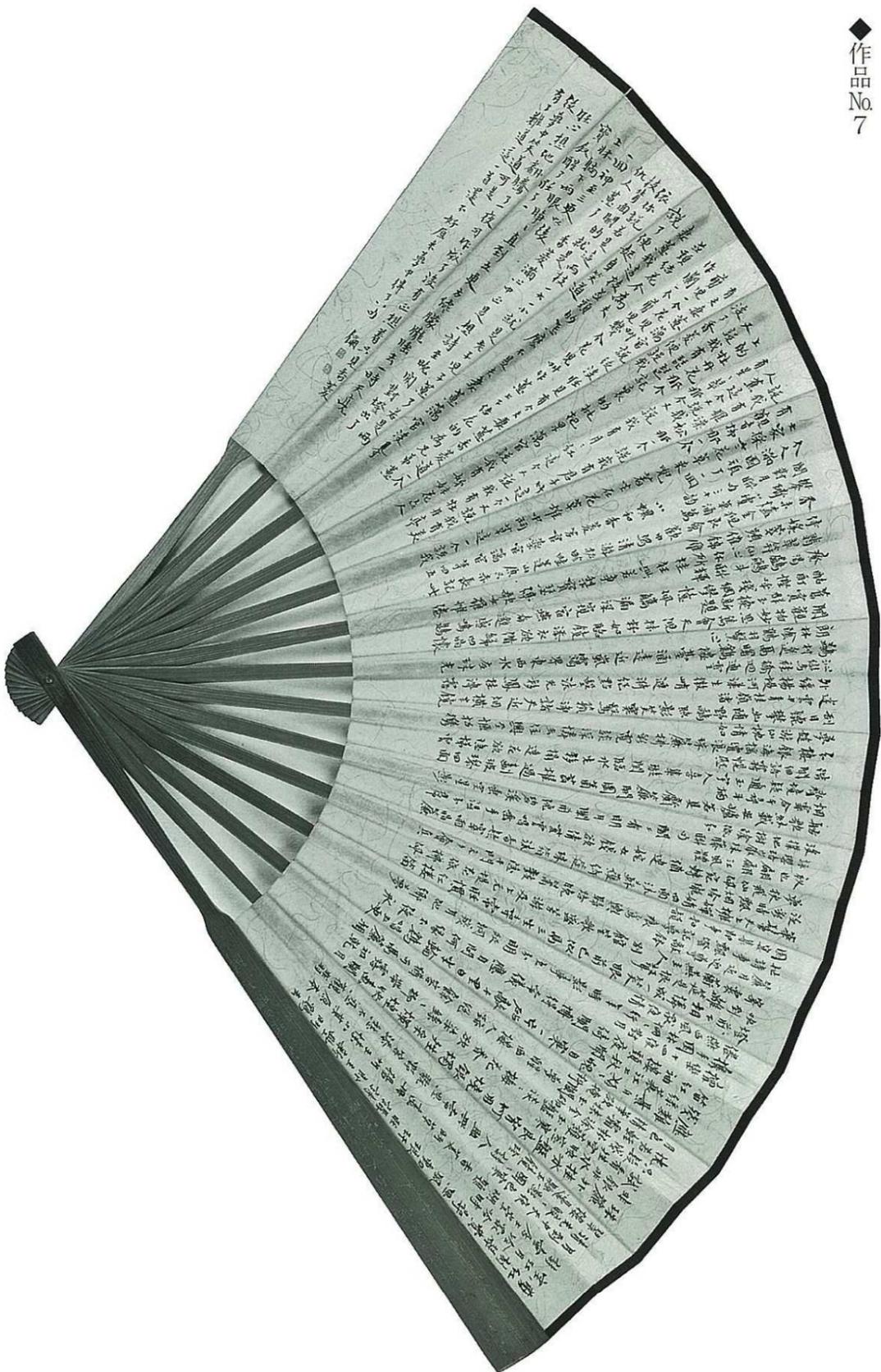
【法量】 一九・二×四六・五cm

【款記年代】 民国時代

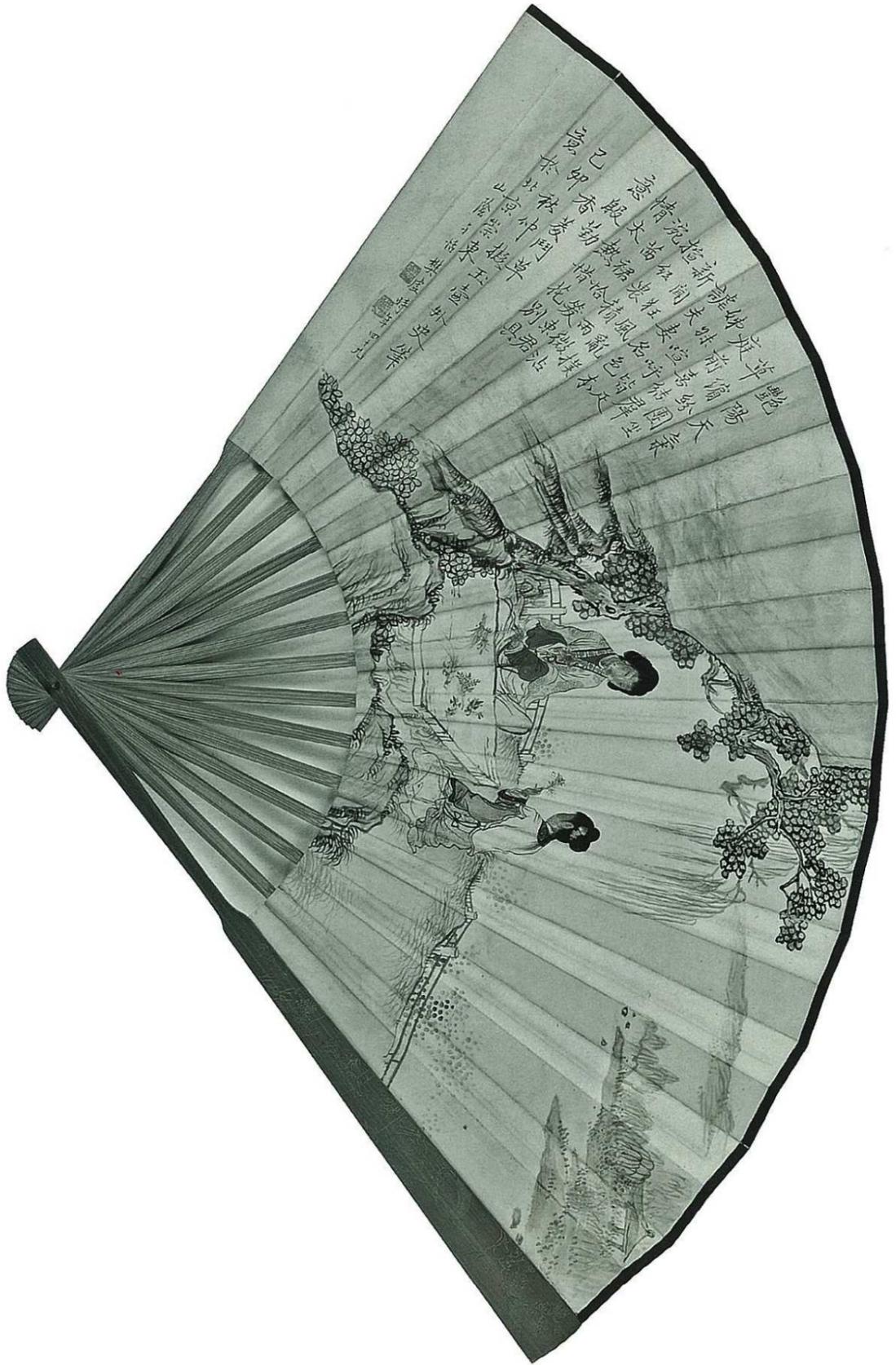
【款記】

【折扇図版】

◆ 作品No.7



7-A 楷書細字折扇 壽綱



7-B 香菱鬥草圖折扇 樊虛

◆ 作品 No. 8



8-A 秋声竹石图折扇 吳華源

◆ 作品 No. 1



1-A 行書折扇



1-B 美人圖折扇 陳少梅



8-B 翠枝垂露圖折扇 吳湖帆



2-A 行書折扇 湯滌



3-A 行草書溫庭筠詩折扇 章稜



2-B 墨松圖折扇 湯滌



3-B 花虫圖折扇 林彥博



4-A 蘇軾詩折扇 徐世綱



5-A 行書舊句折扇 何治法



4-B 松陰憩寂圖折扇 祁崑



5-B 琴清月滿軒圖折扇 湯寅



6-A 行書宋人詩折扇



9-A 楷書范成大記折扇 譚澤闓



6-B 倣錢舜舉秋瓜圖折扇



9-B 菊花遊狗圖折扇 鄭集賢



10-A 金文兩都賦折扇 馮恕



10-B 歲寒圖折扇 邵章



11-A 楷書折扇 劉春霖



11-B 山水圖折扇 蕭謙中

【落款印】

- | | | | | |
|--|---|--|--|---|
| 
公度 (10-A) | 
寿 (7-A) | 
復翁私印 (5-A) | 
一山老人 (3-A) | 
華盦 (1-A) |
| 
章五 (10-B) | 
爾 (7-B) | 
白雲間 (5-A) | 
御賜獨抱冬心 (3-A) | 
陳 (1-B) |
| 
潤琴 (11-A) | 
樊虛 (7-B) | 
湯寅之印 (5-B) | 
長白山人 (3-B) | 
少梅 (1-B) |
| 
謙中 (11-B) | 
与恬 (7-B) | 
東父翁 (5-B) | 
彦博書畫 (3-B) | 
湯定之 (2-A) |
| 
溥儒之印 (12-A) | 
子深 (8-A) | 
家琛 (6-A) | 
淑湘樓 (3-B) | 
定之 (2-B) |
| 
心齋 (12-A) | 
倩庵畫印 (8-B) | 
岸霞道人 (6-B) | 
少室 (4-A) | 
双于道人 (2-B) |
| 
溥佐印信長寿 (12-B) | 
瓶齋 (9-A) | 
祁崑之印 (4-B) | 
井西 (4-B) | |
| | 
集寶日利 (9-B) | 
真德閣主 (4-B) | | |
| | 
鄭嘉小印 (9-B) | | | |



12-A 楷書落葉四首折扇 溥儒



12-B 人馬圖折扇 溥佐